



興味のある記事について話し合う  
学生ら＝袋井市の静岡理工科大で

## 多くの情報源触れて

静岡理工科大で「読む」講座

**NIB**

ビジネスに新聞を

袋井市豊沢の静岡理工科大で四日、「キャリア開発講座 新聞を読む」が開かれ、二年生約三百人が新聞の読み方を学んだ。

講師を務めた中日新

聞の記者は、東京都議選や静岡県知事選などが今後の政策に大きく影響することを指摘。これまで高齢者層に比べて投票率の低い若い人たちが積極的に投票することで、社会の変化に対応できていない

硬直化した制度が変わる可能性もあることを訴えた。

さらにインターネットの普及で、情報が多方向に流れるようになったが、情報操作のリスクも高まっているとして、ネットだけでなく、新聞など多くの情報源と接していく必要性を強調した。

六、七人のグループに分かれた学生らは、四日付中日新聞朝刊から気になった記事を切り抜き、記事に注目した理由をグループ内で互いに説明し合った。